

# 三八ニュース!

発行日：2020年 3月12日

発行責任者： 吉田博充

発行者： 鈴木パティ

三八地協 第12号

## 2020 春季生活闘争関連のお知らせ

前回11号でもお知らせをしましたが、三八地協は、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、組合員の安全と不安を払拭することが大前提であることを確認し、2/25集会中止に伴い、代替策として地協ニュースにて対応させていただき、春闘の方針を記載しました。今回は、連合青森内村会長より春闘激励のメッセージと、集会当日予定をしておりました、各産別の決意表明を記載いたしますので是非本春季生活闘争への決意としてお読みください（裏面）。また、連合本部に於きましても3月3日に春闘集会を取りやめ、「2020 春季生活闘争・政策制度要求実現 3.3 デジタル集会」を開催しました（連合HPで視聴できますみんなの春闘 3.3 デジタル集会）。集会がなくても春闘をやめるわけではありませんし、状況を勘案し、今後春闘も進めていくこととなると思いますが、「要求なくして交渉なし、交渉なくして妥結なし、妥結なくして前進なし」を常に心に留めて最後の最後まで進めていきましょう。また今後の対応として見直しが必要なものについて随時発信していきます。 **共に頑張りましょう!**

## 闘争激励メッセージ

【連合青森 会長 内村 隆志】



6年連続での賃上げを目指した2020 春季生活闘争は、新型コロナウイルスに対する政府対応の迷走・場当たりの対応での混乱により、経済混乱の逆風の中での闘いとなっています。消費税引き上げによる個人消費の低迷、賃上げがすべての労働者に行き届いていない状況の打破、ゆがんだ分配構造の転換、そして働き方改革の推進、厳しい状況の中にあってもこれらの課題を先送りするわけにはいきません。残念ながらしばらく景気の低迷は耐えなければなりません、リーマンショック後のように賃金カットによっての状況克服は再びデフレ経済への転落・長期化を引き起こすことは避けられません。そうならないためのぎりぎりの対応を企業に社会にしっかりと求めていかなければなりません。

集会等は自粛せざるを得ませんでしたが私たちの生活改善、地域の活力を取り戻すための賃金改善の闘いは下を見ることも、後ろを見ることもなくまっすぐ前をそして上を見つめて進めなければなりません。連合青森、そして各地協に結集し、お互いを支えあい・励ましあいすべての労働者のために最後まで闘いぬきましょう。

# 【産別決意表明及び課題報告】

※紙面の関係上、他の産別からも頂いていましたが大変申し訳ありませんが代表して5産別を掲載させていただきます

## ●JP 労組三八支部 支部長 石橋俊樹

JP 労組は定期昇給や一時金を含む賃金改善要求をはじめ、正社員登用の拡大による要員確保、そして安心して働き続けられる環境整備等を掲げ20春闘に臨みます。交渉は東京の本部・本社間となることから各支部では組合員の春闘勝利への想いを込めた署名集約、集会決議文の採択で本部交渉をバックアップしていきます。以上決意表明とさせていただきます。連合青森三八地協に結集する仲間の皆さん、共に頑張りましょう。

## ●UA ゼンセン MOCユニテックユニオン 執行委員長 鬼柳 大樹

UA ゼンセンの2020労働条件闘争は、ここ数年続けてきた賃上げの流れを継続できるのかまさに正念場の闘争です。弊ユニオンではUA ゼンセン青森県支部、また製造産業部門の方針を受け、今回の賃上げ要求はベア・定昇併せて10,000円越えを目指して2/17に要求書を提出、すでにスタートさせております。賃上げ=コストアップという考えが間年しているようではいつまでたっても成果は上げっこない、賃上げは将来への投資であり、賃上げにより生産性向上やサービス向上を目標とすることを組合員へしっかりと意識付けを行い、ベア以上の売り上げや利益を勝ち取る、これこそが会社が発展するまさに制の循環となるのではないかと考えます。決して最後まで諦めず、連合運動を共にする仲間として、この2020賃上げ闘争をやり抜きましょう。

## ●交通労連 三八労働組合 副書記長 相内直

「年収の引上げ」に向けて、それぞれの業種実態を踏まえた取り組みを展開するとともに、業種横断的な賃金の底上げを目指すとの労連方針を踏まえた要求をします。トラック部会は1人あたり平均11,000円中心。軌道・バス部会は1.75%+25以上。ハイヤー・タクシー部会は定昇相当分の年収1%、格差是正他分として年収の1.45%。自動車学校・一般業種部会は定昇見合い分4,500円と格差是正他分4,500円を踏まえた9,000円。また、臨時給としてトラック部会1人平均100万円中心、軌道・バス部会は目標5ヵ月以上、最低でも3ヵ月以上。ハイヤー・タクシー部会前年実績(年間)+1.72%。自動車学校・一般業種部会6ヵ月。お互い最後の最後まで粘り強く頑張りましょう！

## ●私鉄総連 南部バス労働組合 青年部 中新田 将平

今若手の運転手が減っています。希少といわれている私たちができることは、1、魅力ある職場 2、魅力ある給料 3、魅力ある待遇を、です。私たち青年部が先頭を切って訴え、労働組合が勝ち取ることしか方法はありません！会社は私たち若手を必要としている今、素通りして見ぬふりはせず、積極的にバンバンと自分たちから伝え、良い環境、良い職場を作って行こうと思います。皆さん！一緒に2020年春季生活闘争勝ち取りましょう！！



## ●基幹労連 八戸製錬企業集団労組 執行委員長 竹林 茂

私たちの上部団体でもある基幹労連のAP20取り組みの基本理念は「魅力ある労働条件づくり」と「産業・企業の競争力強化」の「好循環」の創造です。その実現のために将来の発展にむけて今何が必要か、労使でしっかり話し合い、適切な「人への投資」を果たすとともに「経済の好循環」を前に進め、産業政策・政策制度の取り組みも含め相乗効果が発揮できるよう連合との連携強化はもとより産別改革組織全体が一体となって取り組みを進めていくこととし、今AP20春季取り組み方針を決めております。具体的な取り組みは2年サイクルにおける「基本年度」として闘っていくこととなりますが今日米中の貿易摩擦や新型コロナウイルスの影響などによる景気の減速などで製造業をめぐる経営環境が悪化してきており厳しい交渉となりますが「物づくり産業の組合員は日夜、コスト改善や生産性の向上に取り組んでいる」必要性などを強調し最後まで闘っていきます。共に「がんばり」ましょう。

